

九州は一つ！ 目指せ稲わら自給率100%

すき込み・焼却している稲わらは
積極的に飼料化しましょう



稲わら収集は未利用資源のリサイクル

稲わら広域流通の推進

堆肥との交換で資源循環

口蹄疫発生
中国産稲わら
輸入停止



私たちのご飯、
足りないんだよ～

【農業・食品産業競争力強化支援事業】

(直接採択事業)

- 稲わら保管庫
- 稲わら加工施設
- 稲わら収集・調製機械
- 運搬機、マニアスプレッダー等



稲わら自給100%

稲わら収集を支援する事業があります



強い農業づくり交付金

■ 耕種作物活用型飼料増産の取組

水田における飼料作物作付拡大、稲わら等有機資源の収集・供給、堆肥との交換等に必要な施設機械等の整備及びリースを推進。

■ 多角的農作業コントラクター育成の取組

労働力不足を補完するための農業機械作業の請負に必要な農業機械・施設の整備及びリースの実施により耕種・畜産部門の多角的な農作業を行う総合コントラクターの育成を推進。

◎補助率

施設：1/2 機械：1/3

国産粗飼料増産対策事業

■ 飼料用国産稲わら確保対策

これまで家畜の飼料として利用されていなかった稲わら（乾燥・サイレージ）等の収集・調整等を行う営農集団等に対して収集した面積に対して助成。

◎補助内容

18年度開始：5千円/10a

19年度開始：4千円/10a

20年度開始：3千円/10a

(3年間定額)

◎事業対象者

①自ら国産稲わら等の生産、収集及び調整を行う組織

②仲介、斡旋を行う組織

③調整、保管・再梱包を行う組織

※飼料増産受託システム確立対策事業の助成対象となるほ場から収集される国産稲わら等は対象外。

飼料増産受託システム 確立対策事業

■ 一定の要件を満たすコントラクターが受託作業を実施した場合に、作業面積に応じて補助金を交付。

◎稲わら収穫作業

初年度：24千円/ha

2・3年度：12千円/ha

家畜の飼料として供給される稲わらの収集・梱包作業について助成。

◎補助要件

・法人格を有するか、有することが見込まれる組織

・長期受委託計画の策定(3年以上)

・市町村等関係機関の支援体制の確立

・受託作業面積 20ha以上

・オペレーターの確保

全国飼料増産行動会議

九州地域飼料増産行動会議(事務局：九州農政局 生産経営流通部 畜産課)

〒860-8527 熊本市二の丸1-2 TEL096-353-3561(代)